

# 朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校

児童数 1096名

令和8年3月1日号

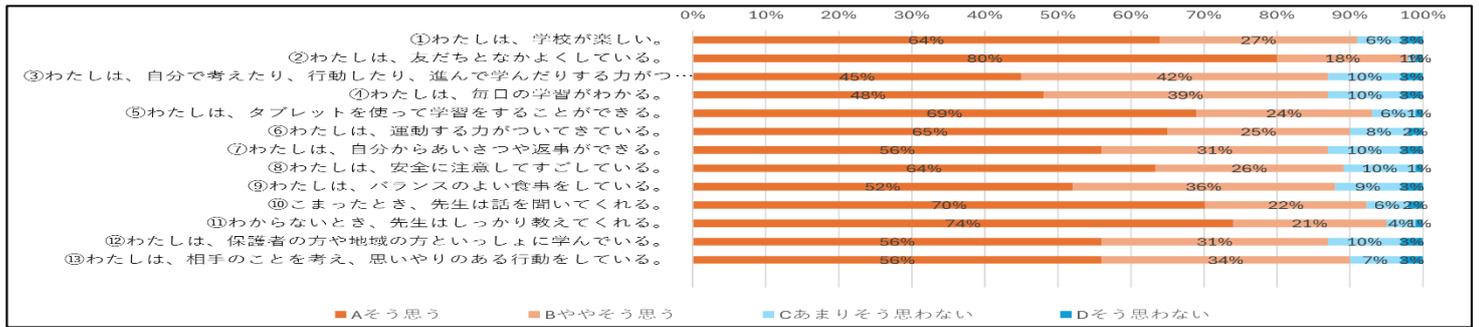


## 教育内容や指導の見える化

校長 小島 孝之

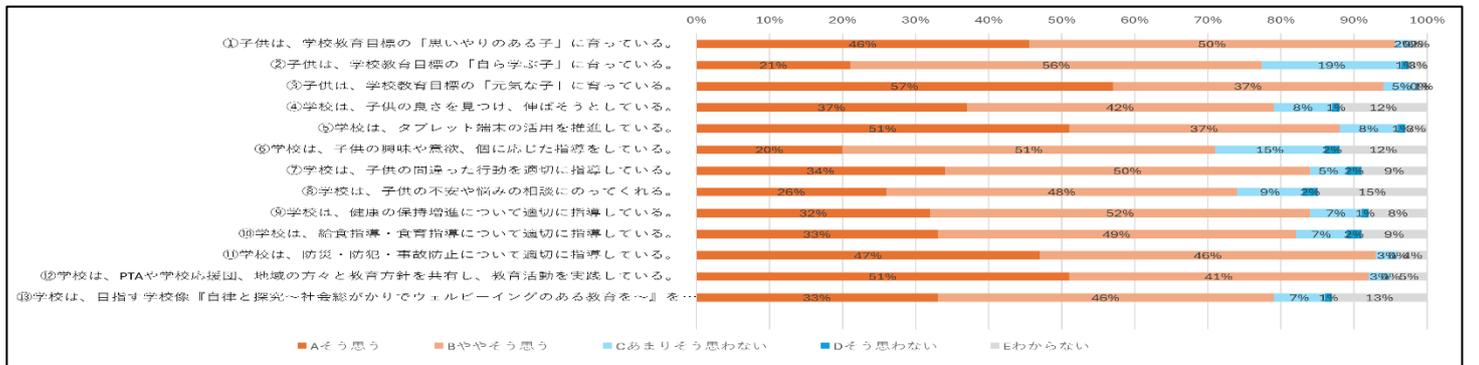
児童・保護者の皆様のアンケート結果から、「学校教育目標」の視点に着目してまとめさせていただきました。

### 「友達と仲良くしています（児童アンケートより）」



②の「友達と仲良くしている」という項目に対して98%の子供がそう思う、ややそう思うと答えています。また、①の「学校が楽しい」という項目については91%が肯定的に回答していますが、残りの9%の子供たちは否定的な回答となっています。3月の全校朝会で子供たちに話をしたところですが、ありがとうという感謝の気持ちを忘れずに、相手に、言葉で、行動で表していくと、思いやりのある人になり、学校生活がさらに楽しくなると思います。これからも子供たち一人一人に居場所がある学校をつくってまいります。

### 「わからないと答える方が多くいらっしゃいました（保護者アンケートより）」



今年度から選択する項目の最後に「わからない」という文言を入れたのですが、その割合が多いと感じています。「子供は」から始まる項目についてはお子様の様子を見て判断ができると思うのですが、「学校は」から始まる項目については分からないと回答される保護者が多く、課題と受け止めています。特に、④の「学校は子供の良さを見つけ、伸ばそうとしている、や、⑧の「学校は子供の不安や悩みの相談にのってくれる」については10%を超える保護者の方が分からないと回答しています。さらに、⑬の「学校は、目指す学校像を学校教育の中で実践している」という項目については13%の方が分からないと答えています。この数値の大きさについては、学校の見える化がまだまだ進んでいないのだと感じています。私をはじめ、全教職員が課題意識を共有して子供たちに個別最適な学びを行い、適切な声かけを行いながら良さを伸ばしていくこと。私はその様子をこれからも積極的に発信していくこと。そして、より開かれた学校にするためにも、保護者の方々の学校への来校機会を増やす取組も行ってまいりたいと思います。

### 「PTA、学校応援団、地域と教育方針を共有」に「92%」

今回の成果は、昨年度新設された質問である、⑫「PTA、学校応援団、地域の方々と教育方針を共有し、教育活動を実施している。」で、92%の保護者の皆様が、肯定的に受け止めてくださっていることです。六小は、保護者・地域と連携し、学校応援団の方々にもご協力をいただき、子供たちの学びを多方面から支えてもらっています。皆様のこれまでのご協力に心より感謝申し上げますとともに、今後も子供たちの学びを深めるため、教育方針を共有させていただきたいと思っております。